



● 秋季リーグ戦に向けて風間監督の挨拶と新助監督・コーチの挨拶

日頃よりの現役部員の活動へのご厚情、まことにありがとうございます。また東京六大学野球春季リーグ戦に多くのOB・OGの方がお越しいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

近年は応援する体育会各部の数も増え、現役部員は忙しい日々を送っておりますが、今春入団の1年生31名を迎え、ますます充実した日々を過ごしております。また、福島県会津市で行われた夏季合宿では、三部が各々、心・技・体に磨きをかけると共に、応援団が一丸となって勝利を目指す強い連帯感が醸成でき、秋以降のレベルアップを期待させるものでした。

来るべき秋季リーグ戦では、春の雪辱を期すべく全員が一丸となって力一杯の応援をしてくれるものと思います。皆様には是非、神宮球場に足をお運びいただければと思います。また12月には吹奏楽部、チアリーディング部による定期演奏会と一年間の集大成である団祭「十字の下に」が開催されます。是非、ご来場の程、よろしく願いいたします。

最後になりましたが、本年度から、樋口恵一さん(平成26年卒業、吹奏学部)がコーチに加わってくれました。また、助監督を2名選出し、監督以下コーチングスタッフをより充実させ現役部員の指導をして参ります。

(監督 風間 進)



立教の個性を活かし、時代の変化に適応した応援団にして行きましょう。よろしく願いいたします。(助監督 伊藤秀行 S63年B卒)



助監督を務めさせていただきます成田です。古き良き伝統を守りながら、今に相応しい応援団となる様、現役を支えてまいります。ご指導ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。(助監督 成田 慎一 H8年L卒)



吹奏楽部コーチに就任した樋口です。卒業後もマーチングや吹奏楽を続けているので、この経験を生かして現役の皆さんの力になればと思っています。宜しくお願いいたします。(コーチ 樋口 恵一 H26年B卒)

● 春季リーグ戦は痛恨の極み。この悔しさに向き合い、秋季リーグ戦に臨む!

春季リーグ戦では毎試合力のこもった応援ありがとうございました。皆様の応援の力を借りながらシーズンを通して粘り強く自分達の野球が出来ました。

しかし優勝決定戦となった明治大学戦を落としたことは痛恨の極みです。あと一勝で優勝というところまで行きましたが、結局は優勝できなかったということが現実です。

この現実を踏まえ秋季リーグ戦に向かわなければ優勝はもとより春の

ような戦いもできないと考えます。

たくさんの立教学生、OBOG、ファン、関係者が胸躍らせ神宮球場に足を運んでいただけるような試合ができるように努力いたします。

今シーズンも応援よろしく願い致します。

(立大野球部監督 溝口智成)

平成28年度東京六大学野球秋季リーグ戦日程表

○プロ併用日						
○ 9月10日(土)	東大	—	明大	早大	—	法大
○ 11日(日)	法大	—	早大	明大	—	東大
○ 17日(土)	法大	—	立大	東大	—	慶大
○ 18日(日)	慶大	—	東大	立大	—	法大
○ 24日(土)	慶大	—	明大	早大	—	立大
○ 25日(日)	立大	—	早大	明大	—	東大
10月1日(土)	法大	—	明大	東大	—	早大
○ 2日(日)	早大	—	東大	明大	—	法大
○ 8日(土)	東大	—	立大	慶大	—	法大
○ 9日(日)	法大	—	慶大	立大	—	東大
○ 15日(土)	明大	—	早大	立大	—	慶大
○ 16日(日)	慶大	—	立大	早大	—	明大
○ 22日(土)	立大	—	明大	東大	—	法大
○ 23日(日)	法大	—	東大	明大	—	立大
○ 29日(土)			早大	—		慶大
○ 30日(日)			慶大	—		早大

▽頭字校：先攻3塁側 ▽早慶戦：早大1塁側、慶大3塁側 ▽開会式：9時45分
▽試合開始時間：(2試合日) 11時00分 <プロ併用日> 10時30分
(1試合日) 13時00分 <プロ併用日> 12時00分

【編集後記:芙蓉の高嶺】

4月の総会で会長・監査の選出が行われた。今でこそOB・OG会の業務は組織化された運営が行われているが、榎本名誉会長がほぼ一人でこなされてきた時期が長い間あった。今は、志ある、若いOB・OGが次々にOB・OG会運営に加わり、立教大学体育会応援団を後ろから支えている。(K長)



● OB・OG会 会長のご挨拶とOB・OG会費の改定について

この度、4月23日に開催されました立教大学体育会応援団OB・OG会総会におきまして、OB・OG会会長の役職を、もう一期務めさせていただき事になりました小野です。引き続きよろしく願いいたします。

続投にあたり、全OB・OGの皆様にお礼があります。それは、OB・OG会費(年間5,000円、卒業5年目までは2,000円)の見直しです。こちらも総会で満場一致でお認めいただきました。その後、役員会で協議の結果、年間8,000円、卒業5年目までは年間5,000円に変更させていただき事になりました。平成29年度(2017年度)より実施させていただきます。よろしく願いいたします。

近年、立教大学体育会各部は、アスリート選抜入試の導入などにより、着々と強化が進んでおります。それに伴って応援団の活動も、東京六大学野球の応援のみならず、アメリカンフットボール部、ハンドボール部、水泳部、ボート部、ヨット部、陸上競技部、等々、多岐にわたっており、年間では約20部、50試合の応援に出向いております。その活動費用は、交通費、器材の搬送費、メガホンなどの消耗品費、太鼓の革・パチ、楽器、コスチュームの修理などで、年間に約1,000万円かかります。応援団には、昭和51年(1976年)以降、大学からの会計的支援は途絶えていました。皆さんにも憶えがあるかと思いますが、こうした費用は、各代の現役学生が、ほぼ全額をアルバイト(渉外)で捻出してきたのです。

神宮での試合後の集合も終わらないのに、10数人の学生が駆け足で出かけていく。主務に訊ねた処、アルバイトに行くのだといいます。もちろんアルバイトは学生にとって悪いことではありません。社会との接点でもあり、そこで得られる経験は、その後の人生の糧となるでしょう。しかし公式戦の直後に、部員がアルバイトに向かう体育会が、立教大学に他にあるでしょうか。早稲田・慶応の応援団がそんな事をしていないのでしょうか。こうしたアルバイトを、実に年間50回は行っておりました。

応援団といえども生身の学生です。本分である学業もあります。劣悪な環境を何とかしなければなりません。現役学生の活動を担任している風間監督と図って、過度、過酷なアルバイトは止めてもらいました。それまでの約半分に減らす事ができました。しかし、アルバイトを減らした分、収入も減りました。減少した活動費の補助を、大学・学院にお願いしてきました。3年前からは立教学院より暫定的な支援をいただく事ができ、そして本年度より丸40年ぶりに、大学から活動奨励金として年間約180万円をいただける事になりました。しかし、まだ足りません。

OB・OG会からも、もちろん支援はしておりますが、年間わずか30万円に留まっています。なぜか? 応援団は体育会でもたいへん多くのOB・OGがいる団体です。現在、連絡先がわかっている方だけでも約780人いらっしゃいます。しかし、会費を納入していただいている方は、約200人に留まっています。そしてOB・OG会の会費は5,000円でした(卒業5年目までは2,000円)。年間、約100万円しか集まりません。納入率は約25%。780人の方に(会費を未納の方にも)、年に2回の会報をお届けすると、その印刷費、郵送料だけでも大きな費用がかかります。また、総会の開催などにも費用がかかります。これらの固定費を差し引くと、学生の援助に回せる金額は、年間30万円がやっとなのです。OB・OG会の新しい目標としては、年間計で100万円の支援を直接・間接に学生に届けたいと考えています。

実は他の体育会のOB・OG会費は概ね、年間10,000円、そして納入率は平均40%くらいです。つまり会費5,000円、会費納入率25%という応援団OB・OG会は、1人あたりの会費の金額も、納入率も、後輩の現役学生に補助している金額も、立教の全体育会の中で最低なのです。現役学生は一生懸命に人を応援しているのに、OB・OGはまったく後輩を応援していない。そう云われても仕方ありません。現在の応援団は、現役学生では約80%が女子部員です。OB・OG会も半数近くがOGです。そのOGの方の納入率が特に低い。約10%です。

自分が学生の時、さんざんアルバイトをやってきた。OB・OG会から具体的な支援をもらった記憶がない。そうおっしゃる方もいるかもしれません。その通りです。だから改善しなくてはなりません。婦人は家庭に入ると何かと大変なんです。そう、おっしゃる方もいるでしょう。しかし、ある女子だけの体育会OG会では、会費8,000円、納入率40%だそうです。

大学からもっともらえばいい。そうおっしゃる方もいるでしょう。しかし大学の予算にも限りがあり、応援団は体育会全体の中でも6番目に多い金額をいただいています。これ以上の増額は厳しい。そして本年度よりの大学からの活動奨励金180万円も3年間の有期のものであり、再申請が必要です。再申請では、受給期間中のOB・OG会による支援の内容も問われます。OB・OG会から現役学生への支援の金額が増えないと、現役の応援団が今いただいている大学からの奨励金そのものも、打ち切られる可能性があります。

現役学生も、自分達のアルバイトを減らした分を、部費として自己負担する事とし、すでに本年度より正式にスタートしています。3-12月の10ヶ月間(1・2月はオフのため適用外)、1人あたり月2,000円、年間で2万円を団の会計に納める事になりました。

何に使っているかがよく分からない、という方もいるかもしれません。そのため、今回の制度変更では、OB・OG会費の用途を「見える化」しました。負担して下さった皆さん全員のお名前、金額、何に使われたかも明示し、学生にも伝えます。

最もお願いしたい事は、「まずは多くの方に会費を納入していただきたい」という事です。応援団OB・OGは現役学生・大学に対する「愛」が薄い、と云われないよう、ぜひ趣意をお汲み取りいただきたい。

全OB・OGの皆様にあらためてお願いする次第です。(会長 小野藤太郎)



● OB・OG 会各副会長からも会費改定のご理解へ。



今期より副会長を仰せつかりました宮澤です。5年前の応援団創部80周年の実行委員を務めて以来です。ステージに立った時のように緊張しております。よろしくお願い致します。

いきなり、会費納入額・率アップという難問が待っていました。体育会奨励金の受給に当り、大学より「OB・OG会としての学生支援」について投げかけがされました。

何年前だったのでしょうか、吹奏楽部 OB・OG へ緊急の呼び掛けがありました。修理できない！楽器が足りずに演奏できない！という趣旨で遊休楽器の供出や緊急寄付の依頼でした。結果、何とか修理や補充が出来る様になり学生への大きな支援が出来たと考えております。しかし「一時」を凌ぐものでしかなかったのも現状でした。

今回提案の「学生支援金制度」は、体育会奨励金の対象とならないプロコーチ指導に充てるなど支援内容を明記し、継続して学生に届くようにすることで OB・OG 会の目的である現役部員に対する援助も明確に致します。卒業後母校を涙ぐみつつ語る時、OB・OG がその一粒となれば応援団は益々輝き体育会の力となります。出来る限りのことはやりましょう。一人でも多くの方の参加を期待してやみません。

(副会長 宮澤勝久)



小野会長より、引き続きチアリーディング部出身の副会長として、ご指名を頂いた澤野(小松)でございます。どうぞよろしくお願い致します。

私からも来年度からの OB・OG 会費の3,000円値上げについて、何とぞご理解を頂きたくお願い申し上げます。会長・幹事長からご説明のとおり、改定分は全額が現役支援に充てられます。

そしてこの改定後の会費について、特に OG の皆様にご納入をお願いしなければなりません。現在、女子吹奏楽部員とチアリーディング部員を合わせた女子部員比率は、現役全体の約8割に達しています。女子部員による体育会各部の応援やステージ、部の運営における明るく気合いの入った活躍ぶりは目覚ましく、近年応援団にとってその存在の重要性は増すばかりです。OB・OG 会における OG 比率も当然ながら年々増加しており、H8～H27 年

卒では約7割(全体では45%)が OG です。しかし特にこの若手 OG の方々の会費納入率(前述の卒年分平均)が、昨年末時点で吹奏楽部3%、チアリーディング部4%と際立って低く、現役当時のご貢献と比べ、大変残念な状況です。(尚、この年齢層の納入率は OB の皆様でも低く、吹奏楽部で6%。リーダー部でも他の年齢層と比べ約マイナス20ポイントです。)これが、大学側からも指摘された応援団 OB・OG 会全体としての納入率の低さと、現役への支援額を増やせなかった主要因の一つとなっています。

今は社会や地域、家庭に場所を移してご活躍の OG の皆様、私たちの後を引き継ぐと共に、さらに切磋琢磨を続けている現役部員を、今回改定とはなりますが、ぜひ会費のご納入という形でも応援頂けますようお願い致します。また、これまででもご納入下さっている皆様には、改めて心より御礼を申し上げますと共に、改定へのご理解と今後も変わらぬご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

(副会長 澤野(小松)真理子)



副会長(連盟先輩理事兼務)を拝命致しました大西です。宜しくよろしくお願い致します。さて、今般の会費納入システムの変更は、過去に無かった大改革です。今までも会費納入のお願いをしてきましたが、今回ばかりは真摯に受け止めて頂きたくお願い致します。リーダー部 OB の会費納入率は全体では高めですが、若い OB の方、特に平成一桁、10年代の納入率が低い現状があります。体育会の他の部では『会費は自動引き落とし』のところもありますが、応援団は皆様の『自主的な振り込み』を良き伝統としてきました、その精神もご理解頂きたいと思えます。

また、現役学生への支援、その母体である OB・OG 会の存続の基礎となるのが会費である事を今一度ご理解頂きたく思います。

皆様のご理解、ご協力を切にお願い致します。

(副会長 大西康之)

● 平成 28 年度立教大学体育会応援団 OB・OG 会総会のご報告

平成 28 年 4 月 23 日(土)に外苑前コンフォートビル会議室において総会が開催されました。総会では、小野会長、齊藤監査の再任及び井上監査の選出と平成 27 年度決算認定、OB・OG 会費の改定など 4 議案の承認と現役の活動状況、熊本地震義援金の実施など 6 報告が行われました。

総会終了後、TEPIA ニューオータニ TOKYO に会場を移して懇親会が開催され、神宮応援終了後の学生も参加し、和やかな雰囲気の中、滞りなく行われました。



懇親会での集合写真

【総会概要】

議案 1 号：OB・OG 会 平成 27 年度決算・監査報告、承認

議案 2 号：創部周年準備基金決算・監査報告、承認

議案 3 号：OB・OG 会費の改定、承認

議案 4 号：会長と監査の選出

報告事項：現役の活動状況、熊本地震に伴う応援団義援金の公募、今後の OB・OG 会スケジュール等

総会終了後、新たな幹事 5 名が選出されました。

皆で力を合わせて、OB・OG 会を盛り上げ、立教大学体育会応援団を支えて行きましょう。どうぞよろしくお願い致します。

【新幹事】

昭和 62 卒星幹事 平成 2 年卒浅井幹事 平成 5 年卒東園幹事

平成 7 年卒大杉幹事 平成 10 年卒市橋幹事

(幹事長 伊東直樹)



星 淳一



浅井 雅



東園 優理子



大杉 陸実



市橋 純

● 熊本震災義援金の御礼

本年 4 月に発生致しました熊本震災で被災された OB・OG の方への義援金募金では多くの方からのご厚意をいただき、まことにありがとうございました。

お陰様をもちまして、7 月 4 日、被災された 2 名(H7 卒、H26 卒)の OB の方に 14 万円を送金させていただきました。以下に募金を頂きました方のご芳名をご報告させていただきます。

(会計 細川義洋)

S39 植田昌吾 S51 平野透 S52 齊藤英一 S52 北澤達也 S52 山下智之 S54 小野藤太郎 S54 井上義之 S55 宮澤勝久 S56 澤野真理子 S58 大西康之 S60 伊東直樹 S61 堀内毅士 S62 進士浩治 S62 風間進 S62 細川義洋 H01 保坂勝 H05 野村博 H05 東園優理子。(順不同、敬称略)

● 各代の窓口担当者へ、全体会議開催のお知らせ

各卒年次の窓口担当者にお集まりいただき全体会議を開催いたします。議題はOB・OG会費の現状と改定概要です。

担当者の方は、万障お繰り合わせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 開催日時：平成28年9月11日（日曜日）午前11時15分から1時間程度
 - 開催場所：新座市東ふれあいの家1階 会議室（立教学院（新座）アクセスマップ参照）
- ※出欠はご自宅に郵送致しました往復はがきでご返信ください。（幹事長 伊東直樹）

立教学院（新座） アクセスマップ



● OB・OG 現役懇親会のご案内

既にHPでご案内しておりますが、平成28年度「OB・OG現役懇談会（兼新人歓迎会）」を、**新座キャンパス**で開催いたします。是非ともご出席賜り、正部員となった新入部員を含め、現役学生に激励のお言葉を頂戴できれば幸いです。多数のご出席をお待ちしております。

- 日時：平成28年9月11日（日）午後1時～3時（受付は12時半から）
- 会場：立教大学新座キャンパス4号館学生食堂「こかげ」（埼玉県新座市北野1-2-26：アクセスマップ参照）
- 会費：5,000円

尚、ご出席の連絡はOB・OG会ホームページ内の【連絡フォーム】に入力頂くか、団室【03-3985-2877】若しくは担当の【伊東直樹（S60・幹事長）090-4961-0543】に9月7日（水）までにご連絡お願いいたします。

● 恒例の六旗会開催のご案内

毎年恒例の六旗会が下記の要領で開催されます。今年の当番校は法政大学です。ご同期、先輩後輩の方お誘いの上、是非ともご参加下さい。

- 日時：平成28年11月19日（土）16時30分受付開始、17時00分開宴予定
 - 会場：法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎6階 薩埵（さった）ホール（東京都千代田区富士見2-17-1）
- アクセス：JR総武線 飯田橋駅（西口）若しくは市ヶ谷駅より徒歩約10分
地下鉄各線 飯田橋駅より徒歩約10分、市ヶ谷駅より徒歩約8分
※駐車場はございませんので、公共交通機関にてご来場下さい。

- 会費（予定）： 男性 7,000円、女性 5,000円、平成22年卒業以降 4,000円



尚、ご出席の連絡はOB・OG会ホームページ掲載の【六旗会：連絡フォーム】に入力頂くか、担当の【大西康之（S58・連盟先輩理事）090-8852-3859】に10月末日までにご連絡お願い致します。（連盟先輩理事 大西康之）

● 定期演奏会・団祭のご案内

○立教大学体育会応援団第46回定期演奏会（吹奏楽部・チアリーディング部）のお知らせ

定期演奏会を下記日程にて開催致します。OB・OGの皆様には是非ともご来場頂きます様お願い申し上げます。

- 日時：平成28年12月2日（金）、開場17時30分、開演18時
- 会場：練馬区立練馬文化センター（練馬区練馬1-17-37 TEL 03-3993-3311）（西武池袋線・西武有楽町線・都営地下鉄大江戸線「練馬駅」北口徒歩1分（主務 樽田清香）

○立教大学体育会応援団団祭第54回「十字の下に」のお知らせ

団祭「十字の下に」を下記日程にて開催致します。第85代最後のステージでございますので、ご来場頂けると幸いです。

- 日時：平成28年12月10日（土）、開場15時30分、開演16時
- 会場：立教大学タッカーホール（主務 樽田清香）

● 昭和38年卒の高木先輩の著作本が立大の図書館に蔵書

昭和38年卒高木昌幸先輩の著書「みちのくの風」（2013年出版）が立教大学池袋・新座キャンパスの両図書館に今春、蔵書されました。図書館の資料検索システム（OPAC）で検索すると、高木先輩のお名前と「みちのくの風」の書名を確認することができます。エッセイ集には立大時代の熱き青春の日々も綴られています。

（幹事長 伊東直樹）



● 新OB・OG会費について、新たなステージへ

【会費改定の理由】

本年度より応援団は大学から体育会奨励金を受けることとなります。その一方で、大学からは、OB・OG会による学生へ、より一層の支援の必要性と、現役学生自身が部費を負担していない現状の改善を求められています。学生は部費の導入を決定し、今年度から対応を図っています。こうした状況の中、本年5月の総会において、OB・OG会費については値上げの方向で検討すること、又、その具体的な内容は幹事長に委ねることが決定、了承されました。新たなOB・OG会費では、学生支援金制度を創設して、更なる学生支援の充実を行ってまいります。

【会費改定の内容】

■会費を3千円値上げします。

これまで永らく会費は5千円に据え置かれてきました。今回の改定では会費を3千円値上げして8千円とします。また、卒業後5年以内の若手のOB・OG会費についても同様に3千円値上げして5千円とします。

■新たに学生支援金を設け、学生支援を充実させます。今回の会費改定分は全て学生支援金となります。

会費8千円の内訳を、学生支援金4千円とOB・OG会運営費4千円とし、学生支援金については全て学生の活動支援金として活用します。卒業後5年以内の会費5千円の内訳は、学生支援金4千円、運営費1千円です。今回の値上げ分は全て、学生支援金として活用します。

■学生支援金の使途を明確化します。

これまで春夏の合宿の際などにOB・OG会として支援をおこなってきましたが、支援の具体的な内容は、会費集金後に役員会で決定してきました。新たな学生支援金制度では、予めOB・OG会員の皆さんに支援の内容をお知らせし、入金後、その内容に沿って適宜、学生へ援助してまいります。具体的には、春夏の合宿の際に各10万円の援助、学生支援基金へ毎年10万円の積立てをします。これに加えて、大学の体育会奨励金の補助対象とならない吹奏楽及びチアリーディングにおけるプロコーチ指導へそれぞれ10万円の援助と新人勧誘費用として10万円の援助、三部コーチ陣への活動援助として12万円という支援です。今後、OB・OG会費の納入率が上がり、支援金の総額が増えれば、更なる援助を行ってまいります。

■無記名の学生支援から記名式の支援へと制度を変更します。

これまでの学生支援はOB・OG会として行ってきました。新たな制度では、支援金の納入者お一人おひとりが支援者となります。学生には支援者名簿を添えて援助を行ってまいります。

■会費改定の実施時期は来年度、平成29年1月1日からです。

（幹事長 伊東直樹）

● OB・OG 会費納入のお願い

日頃より、会の運営に格別のご高配をいただき、厚く御礼申し上げます。OB・OG会では、会員同士の交流・親睦を深めると共に、現役の活動を支援し彼らに充実した学生生活、応援団生活を過ごして貰うことを目的に会費の納入をお願いしております。皆様には、同封の郵便振替用紙（振込手数料はOB・OG会負担）にて会費のご納入をよろしくお願いいたします。また銀行振込（振込手数料は会員様ご負担）の場合は下記口座までお願いいたします。

・会費：5,000円（平成24年から28年卒業の会員は2,000円）

・銀行振込の場合の振込先

三井住友銀行 池袋支店 普通 625914 立教大学応援団OB・OG会会計委員 細川義洋

三菱東京UFJ銀行 池袋支店 普通 361078 立教大学応援団OB・OG会会計委員 細川義洋

（会計 細川義洋）